

作成日：2023年 9月 6日

研究課題

「当院 ICU における皮膚トラブル発生状況の実態調査」に関する情報公開

1. 研究対象

2023年6月1日～2023年8月31日に当院 ICU に入室された全患者様を対象

2. 研究の目的

ICU では、治療に伴い安静を保持することや鎮静・鎮痛管理を行うことによる体動困難や自重による皮膚トラブルの発生、高炎症状態に伴う栄養状態の悪化など様々な要因により皮膚トラブルが発生しやすい状態にある。人工呼吸器や非侵襲的陽圧換気（NPPV: Non-Invasive Positive Pressure ventilation）、高流量鼻カニューラ酸素療法（HFNC: High Flow Nasal Cannula）の使用や体腔内留置カテーテル（胸腔、腹腔ドレーンや膀胱内カテーテル）、経鼻胃管や末梢血管ルートなど様々なカテーテルが留置されていることで発生する医療関連機器圧迫損傷（MDRPU）が生じてしまう問題もある。現在 ICU 内では、皮膚トラブルシートで発生部位や皮膚損傷の程度は把握しているが、その発生状況が明らかにされておらず、皮膚トラブル発生に関する記録がしっかりとされていない現状もあった。そのため、当院 ICU の皮膚トラブルの発生状況や現状、発生件数、発生率を明らかにする事を今回の研究では目的としている。当該研究により当院 ICU での皮膚トラブル発生率や発生状況から今後の皮膚トラブルの要因検索やスタッフによる対応、ケアに対して介入するための基礎研究としたい。

3. 研究に用いる情報

当院 ICU では入室された患者様の皮膚状態を確認するために、皮膚トラブルシートを使用しており、情報収集にはこの用紙とカルテによる情報によりデータを収集する。

（収集する情報は下記の通り）

年齢、性別、診療科、疾患、皮膚トラブルの発生状況（持ち込み褥瘡、自重関連褥瘡、MDRPU、IAD、スキンテア、点滴漏出、その他）、皮膚損傷の原因となった物品の有無、皮膚損傷の程度、研究期間における ICU 入室患者数等

4. 研究組織

研究実施責任者：今村総合病院 ICU 看護師 仲武勇斗

研究分担者：今村総合病院 ICU 看護師 菅原智恵 稲森さくら

中村倫丈 福留由香利 嘉村早苗

5. 倫理的な配慮

- ・本研究で収集したデータは本研究、褥瘡関連以外では使用しません。
- ・収集したデータに関してはプライバシーや個人情報を固く守り漏洩しない。
- ・収集したデータは5年間パスワードをかけ保存し、期間満了を以って消去する。
- ・ご希望がある場合、他研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で研究計画書及び関連資料を閲覧する事が出来ますのでお申し出ください。
- ・情報が当該研究に用いられる事について患者様、もしくは患者様の代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としません。その場合は当施設の担当者の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じる事はありません。

6. お問い合わせ先

- ・本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

当施設の相談窓口

研究責任者（当施設）：今村総合病院 ICU 仲武勇斗

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町 11-23

TEL：099-251-2221